

講義名称	キリスト教入門	担当教員名	李 元重
科目群	教養科目 (LA) CA3・DI3		
科目区分等	外国語、体育以外の科目 (B) 必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CLAB1106

授業のキーワード	キリスト教、建学の精神、聖書
授業の概要	本学は、新島襄の人格と精神を受け継ぎ、教育の理念としています。それは単なる個人の思想以上の普遍的な価値を持っているキリスト教に基づいています。キリスト教を、聖書を中心に学び、経験します。
期待される学習成果 (目標)	1. キリスト教の教えとその現代的な意味を理解します。 2. 本学のモットと建学の精神を理解し、その価値を評価します。 3. チャペルと礼拝、キリスト教のプログラムになれます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の目的、進め方と評価を説明します。「宗教」を自覚します。
2	新島襄の理解	新島襄の生涯、思想とキリスト教を学びます。
3	新島学園建学の精神と歴史	本学の歴史とその意味について、群馬におけるキリスト教に対して学びます。
4	聖書をどう読むか	キリスト教の経典である聖書について概観します。
5	旧約聖書1	創造物語と人間の墮落に関する内容を読み、考えます。
6	旧約聖書2	出エジプトとカナアン定着に関する内容を読み、考えます。
7	旧約聖書3	古代イスラエル王国の歴史を概観します。
8	旧約聖書4	預言者の活動とメッセージを読み、理解します。
9	新約聖書1	イエスの誕生と生涯に関する内容を読み、考えます。
10	新約聖書2	イエスの教えと活動に関する内容を読み、考えます。
11	新約聖書3	イエスの十字架の死と復活に関する内容を読み、考えます。
12	新約聖書4	イエスの弟子たちの伝道活動とその内容を読み、考えます。
13	教会とは何か	信仰の共同体として教会に対して、歴史とグローバル的な観点から理解します。
14	キリスト教と日本	日本におけるキリスト教について学びます。
15	礼拝の理解と実際	礼拝について、その中身を理解し経験します。

定期試験	試験期間中に実施します。学んだ内容に対して、主体的な理解ができたかを評価します。
授業時間外学習	①授業中に紹介する資料を読む。②授業中に提示される聖書箇所を読む。③チャペルアワーと地域教会教会の礼拝、本学のキリスト教行事などに参加する。
評価方法	①定期試験(50%)。②授業中発表・質問などの貢献度(30%)。③チャペルアワー・地域教会訪問レポート(20%)。
使用する教科書(必ず購入してください)	①日本聖書協会『聖書：聖書協会共同訳』もしくは『聖書：新共同訳』 ②新島学園短期大学『2021年 キリスト教教育のしおり』(入学時に配布)
参考文献	授業中に適宜紹介します。